

令和6年度川越市小中学校音楽会に伴う送迎業務委託（小学校の部）2

1 件名

令和6年度川越市小中学校音楽会に伴う送迎業務委託（小学校の部）2（大型バス）

2 業務目的

小中学校音楽会への参加において、児童生徒の安全を確保するために、市内の各小・中学校とウエスタ川越との区間を、配車計画を遵守し、安全且つ適正に児童生徒を送迎することを目的とする。

3 法令の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、当該業務の関係法令を正しく理解しかつ遵守するとともに、その法令の施行に関する諸基準並びにこれに基づいてなされる発注者の指示に従わなければならない。

4 契約期間

契約締結日から令和6年11月6日

配車日 令和6年11月6日

5 業務内容

- (1) あらかじめ指定された時刻に、児童生徒及び引率者を学校からウエスタ川越へ輸送し、終了後に児童生徒及び引率者を学校に輸送する。
- (2) 受注者は、業務着手前に以下の書類を提出する。
 - ①実施計画書
 - ②その他発注者指定のもの
- (3) 受注者は、業務終了後に、発注者が指定する報告書を作成し、提出する。

6 入札書に記載する金額及び支払方法

- (1) 入札書に記載する金額は、大型バス5台の総価とし、実拘束時間10時間、往復100kmをもとに積算する。実拘束時間には、出庫前、帰庫後の点検、点呼を含む。支払いは、業務終了後とする。
- (2) 出庫、帰庫については、川越市内を想定とする。ただし、川越市外の出庫・帰庫については、実拘束時間、距離を加えて積算する。
- (3) 車両にかかる燃料代、整備代、修理代等は、受注者の負担とする。
- (4) 受注者は、業務終了後に、発注者が指定する報告書を作成し、検査に合格した後、発注者に対し委託料の支払いを請求するものとする。
- (5) 落札業者は、入札額の積算根拠内訳明細書を提出すること。

7 契約について

- (1) 使用台数 5台
- (2) バス1台につき、概ね3校を学校から会場までピストン輸送する。

※ 詳細な運行表は契約後に落札業者に配付

8 損害賠償について

- (1) バス運行業務に起因する損害または傷害に対する賠償は、受注者がその責を負うこと。ただし、受注者の責によらないものはこの限りでない。
- (2) 任意保険、その他必要な保険などについては受注者が加入するものとする。任意保険の内容については、対人賠償責任保険、対物賠償責任保険、人身傷害保険を含むものとする。

9 バスの仕様等

- (1) 大型車の車両を使用すること。(53人乗り大型バス)
- (2) 冷暖房の設備を有すること。
- (3) 一般貸切旅客自動車を使用すること。

10 利用の形態

- (1) 実拘束時間概ね10時間(出庫前、帰庫後の点検、点呼2時間を含む)、往復概ね100kmで規定時間内は他の用に供しないこと。
- (2) 行き先は各小・中学校からウエスタ川越の往復とする。
- (3) 深夜・早朝は除く。
- (4) 数回にわたりピストン輸送が可能であること。
- (5) 児童生徒のバス乗車や降車等について、安全を十分に確保できること。
- (6) 諸事情により、配車時刻等に変更が生じた場合は、速やかに当該学校並びに教育委員会に連絡すること。
- (7) その他、学校または教育委員会から要求があった場合、双方協議の上決定すること。

11 その他

- (1) 国土交通省へ届出ている運賃・料金の下限値を下回らないこと。
- (2) 落札業者は、運行車両に係る任意保険の契約内容及び運送約款の写しを提出すること。
- (3) この仕様書は、業務委託の大要を示すものであって、現場の状況に応じここに記載されていない事項についても双方誠意をもって行うものとする。
- (4) 受注者が本業務の一部を第三者に再委託する場合は、再委託する業務内容、

再委託先の名称、再委託が必要な理由を明記の上、事前に書面にて提出し、発注者の承認を得るものとする。

- (5) この契約の締結後に、消費税法（昭和63年法律第108号）等の改正により、消費額等の額に変動が生じた場合は、発注者は、この契約を何ら変更することなく契約金額に相当する消費税額等を加減して支払うものとする。ただし、税法上経過措置の対象となる場合には、経過措置が優先して適用される。
- (6) キャンセル料については以下のとおりとする。

配車日の15日前までのキャンセル	総額の0%
配車日の14日前から8日前までのキャンセル	総額の20%
配車日の7日前から24時間前までのキャンセル	総額の30%
配車日の24時間前以降のキャンセル	総額の50%
配車日に出庫後のキャンセル	総額の100%

※ 埼玉県生活環境保全条例に基づくディーゼル車の運行規制における荷主等の義務（第33条）を遵守すること。